



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月1日

上場会社名 株式会社日伝 上場取引所 東
 コード番号 9902 URL <https://www.nichiden.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 福家 利一
 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 寒川 睦志
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 TEL 06-7637-7000
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	33,265	2.0	1,286	△11.6	1,512	△13.4	1,025	△12.5
2025年3月期第1四半期	32,598	3.8	1,455	9.6	1,747	8.0	1,172	9.3

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 1,524百万円 (82.6%) 2025年3月期第1四半期 834百万円 (△63.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	34.73	—
2025年3月期第1四半期	38.75	—

(注) 前中間連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第1四半期連結累計期間に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	119,757	86,427	72.2
2025年3月期	121,332	86,231	71.1

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 86,427百万円 2025年3月期 86,231百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	30.00	—	45.00	75.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	35.00	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
 2025年3月期期末配当金の内訳 普通配当35円00銭 記念配当10円00銭

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	66,700	2.7	2,700	△7.3	3,000	△0.6	2,000	△1.0	67.74
通期	140,000	3.9	6,700	△1.8	7,200	△0.0	4,900	0.2	165.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	30,000,800株	2025年3月期	30,000,800株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	476,172株	2025年3月期	476,172株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	29,524,628株	2025年3月期1Q	30,262,792株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

前中間連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第1四半期連結累計期間に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、米国の関税政策による世界経済の減速に加え、中東情勢による原油価格の変動など先行き不透明感が高まる一方、インバウンド需要の増加などが下支えの要因となり、景況感は一進一退の足踏み状態となっております。

当社グループを取り巻く機械器具関連業界におきましては、一部の生産用機械や輸送機械関連などに減少傾向が見られたものの、省力化やデジタル化に向けた投資が牽引役となり、設備投資は底堅く推移いたしました。

このような状況の下、2024年度を初年度とする第4次中期経営計画『New Dedication2026』～新たな貢献へ～の2年目の取り組みを着実に実行することにより、継続的な成長と持続可能な社会の実現に取り組んでおります。

具体的には、5月にインテックス大阪で開催された「Factory Innovation Week」において、「ペーパーレスの一步から始めるDXのご紹介」のテーマで当社社員が登壇し、製造現場でのDX活用について、提案を行いました。6月には「製造業DX 組み合わせで実現！」をテーマに「FOOMA JAPAN2025」に出展し、人手不足・品質改善といった製造業の課題解決に向けた提案を行いました。

また、当期より「環境方針」「人権方針」「倫理・コンプライアンス方針」および「サステナブル調達ガイドライン」を策定し、当社グループとサプライチェーン全体での持続可能な社会の実現に向けた取り組みを進めております。一方、当期より新人事制度導入による人件費は増加いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間におきましては、売上高332億6千5百万円（前年同期比2.0%増）、営業利益12億8千6百万円（前年同期比11.6%減）、経常利益15億1千2百万円（前年同期比13.4%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、10億2千5百万円（前年同期比12.5%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ15億7千5百万円減少し、1,197億5千7百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度末に比べ22億6千9百万円減少し、780億4千1百万円となりました。これは、電子記録債権が10億7千6百万円増加したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が14億4千1百万円、現金及び預金が10億2千7百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ6億9千4百万円増加し、417億1千6百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ17億7千1百万円減少し、333億3千万円となりました。流動負債は、前連結会計年度末に比べ20億9千4百万円減少し、248億5千7百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が9億4千8百万円、未払法人税等が9億3百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ3億2千3百万円増加し、84億7千2百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金が5億8千8百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ1億9千5百万円増加し、864億2千7百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期通期の連結業績予想につきましては、現時点では、2025年5月8日の決算発表時に公表いたしました連結業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,557	14,529
受取手形、売掛金及び契約資産	21,932	20,491
電子記録債権	19,908	20,984
有価証券	6,248	6,234
商品及び製品	15,751	15,332
その他	917	473
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	80,310	78,041
固定資産		
有形固定資産	20,771	21,196
無形固定資産		
のれん	2,073	2,026
顧客関連資産	369	358
その他	580	548
無形固定資産合計	3,023	2,933
投資その他の資産		
投資有価証券	15,945	16,310
その他	1,288	1,281
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	17,227	17,586
固定資産合計	41,022	41,716
資産合計	121,332	119,757
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,834	11,885
電子記録債務	10,222	9,958
未払法人税等	1,285	382
賞与引当金	620	329
その他	1,989	2,301
流動負債合計	26,952	24,857
固定負債		
退職給付に係る負債	92	94
その他	8,056	8,378
固定負債合計	8,148	8,472
負債合計	35,101	33,330
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,368	5,368
資本剰余金	6,283	6,283
利益剰余金	69,583	69,279
自己株式	△1,398	△1,398
株主資本合計	79,836	79,533
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,018	6,606
為替換算調整勘定	376	287
その他の包括利益累計額合計	6,394	6,893
純資産合計	86,231	86,427
負債純資産合計	121,332	119,757

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	32,598	33,265
売上原価	27,649	28,310
売上総利益	4,949	4,955
販売費及び一般管理費	3,493	3,668
営業利益	1,455	1,286
営業外収益		
受取配当金	121	139
仕入割引	70	71
為替差益	109	—
その他	36	90
営業外収益合計	337	301
営業外費用		
支払利息	38	35
為替差損	—	31
その他	8	8
営業外費用合計	46	75
経常利益	1,747	1,512
特別利益		
投資有価証券売却益	—	7
特別利益合計	—	7
税金等調整前四半期純利益	1,747	1,520
法人税、住民税及び事業税	454	354
法人税等調整額	120	140
法人税等合計	574	495
四半期純利益	1,172	1,025
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,172	1,025

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	1,172	1,025
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△412	588
為替換算調整勘定	74	△89
その他の包括利益合計	△337	499
四半期包括利益	834	1,524
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	834	1,524

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社グループの事業は、動力伝導機器、産業機器、制御機器等の機械設備及び機械器具関連商品の販売並びにその他の事業であります。ただし、その他の事業の重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれん及び顧客関連資産を除く無形固定資産に係る償却費を含む。）、のれんの償却額及び顧客関連資産償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	297百万円	305百万円
のれんの償却額	47百万円	47百万円
顧客関連資産償却額	10百万円	10百万円

(注) 前中間連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第1四半期連結累計期間に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。